

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（987））
2. 日時：平成30年5月25日 18時13分～18時18分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 取水路点検用開口部浸水防止蓋の耐震性についての計算書
- ・ 海水ポンプ室ケーブル点検口浸水防止蓋の耐震性についての計算書
- ・ 取水路点検用開口部浸水防止蓋の強度計算書
- ・ 海水ポンプ室ケーブル点検口浸水防止蓋の強度計算書
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書のうち 補足-40-3【環境条件における機器の健全性評価の手法について】（抜粋）
- ・ 竜巻への配慮に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-440-1【竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の全般の補足説明】
- ・ 火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-460-1【火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 衛星電話設備（常設）の耐震性についての計算書
- ・ 安全パラメータ表示システム（SPDS） 緊急時対策支援システム伝送装置の耐震性についての計算書
- ・ 安全パラメータ表示システム（SPDS） データ表示装置_無線通信用アンテナの耐震性についての計算書
- ・ 緊急時対策所の耐震計算結果
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-500-1【計算機プログラム（解析コード）の概要に係る補足説明資料】
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要・NX NASTRAN